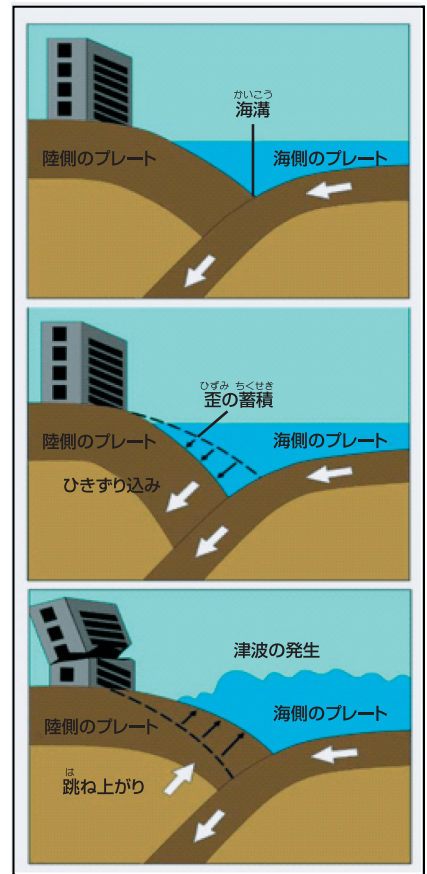
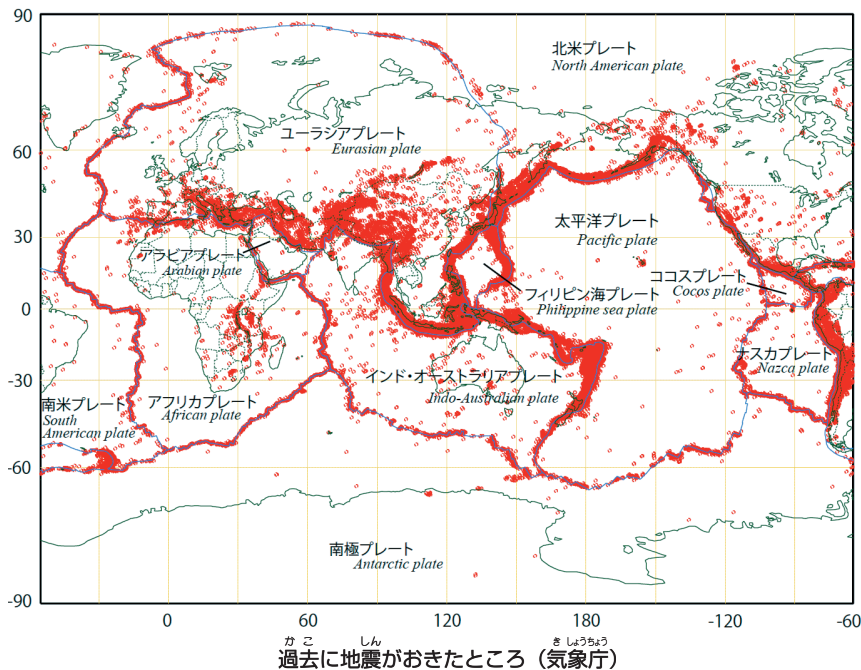
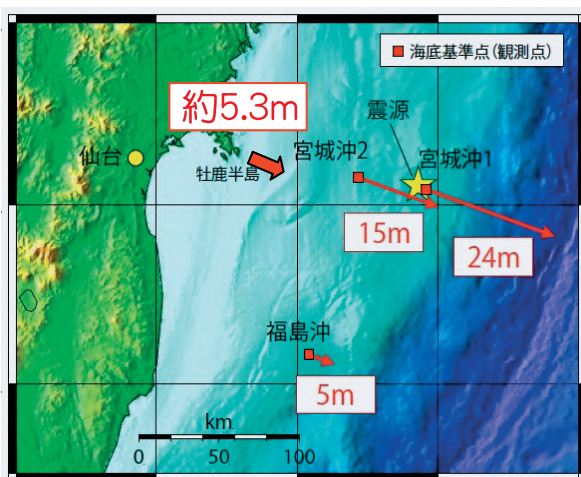


1 地震について知ろう

地震はどうして起きるのかな？ ～地震の起きる仕組み～



プレートは、少しずつ動いているので、プレートとプレートのさかい目がきゅうくつになる場所が生まれます。そこが元にもどろうとずれたとき、地震が起きます。

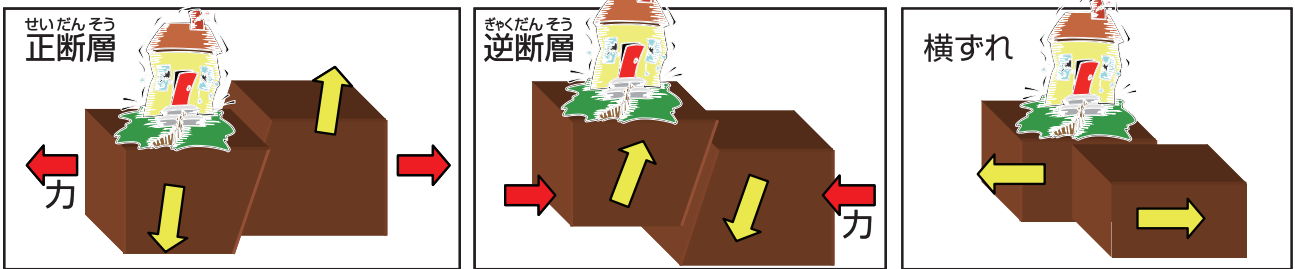


東日本大震災で動いたきより (海上保安庁)

日本は、プレートのさかい目にあるので、地震が多く、世界の地震の5回に1回は、日本で起きているといわれています。

東日本大震災の地震もこれが原因で起こりました。

大地には割れてずれやすいところがあり、ここでも大きな地震が起きることがあります。それを直下型地震と言います。地中の断層（割れやすい面）というところがずれて地震が起きます。



2003年7月26日に鳴瀬町・矢本町（今の東松島市）、河南町（今の石巻市河南地区）で起きた宮城県北部連続地震や2016年4月に起きた熊本地震などがそれに当たります。

◆知っておこう◆ 震度とゆれ（気象庁）

【震度 5 弱】 ・たなの上の物が落ちることがある。	【震度 5 強】 ・物につかまらないうちと歩くのがむずかしい。 ・家具がたおれたり、ブロックべいがくずれたりすることがある。	【震度 6 弱】 ・立っているのがむずかしくなる。 ・家具がたおれドアが開かなくなることがある。
【震度 6 強】 ・はわないと動くことができない。 ・地割れや地すべりがおこることがある。	【震度 7】 ・地震に弱い建物はかたむいたり倒れたりするものが多くなる。	データ3・11 震度 - 石巻市（桃生） 6 強 - 石巻市（門脇） 6 弱 - 栗原市（築館） 7

避難訓練を振り返りましょう。

くよくできた◎ できた ○ もう少し △

	放送や指示を聞く	自分の身を守る	災害がおきたときにいかす	考えたこと
4年				
5年				
6年				